



[青年女性部]は、これから時代を担う世代が中心となって、交流や学習など常にテーマを掲げ活動する、組合組織です。ここでは、そんな部のいろんな行事や活動をお知らせしていきますので、ぜひチェックしてみてくださいね!!

## //TOPICS

**外部講師をお招きして、学習会を開催しました！！**

10月4日、市立病院講堂にて学習会を行い、21名の参加をいただきました！たくさんのご参加ありがとうございました！

今回は、自治労北海道本部 元青年部長の瀧口和成様と滝川市職員労働組合 青木書記長をお招きし、ご講演をいただき、とても実りのある学習会となりました。

また、その後の交流会では笑顔が絶えない、賑やかな交流会となりました！

**自治労北海道本部元青年部長 瀧口和成様**

「青年女性部運動について」

瀧口様の講演では「青年女性部運動について」をテーマに、図を用いて組合の役割や存在意義について講演していただき、また他の地域の特徴的な取組みについても紹介いただきました。さらに「木」のつく漢字を一人一人書き出し、他の人と共有することで、一人ではアイデアやわかることも少なく、みんなと問題や考えている事を共有することで新しい発見や「きづき」があることを学ぶことができました。今回の講演をとおして仲間作りの大切さや、たくさんの不安や悩みを持ち寄り、共感することが大切であることを学びました。



**滝川市職員労働組合書記長 青木康男様**

「変わりゆく職場環境について」

青木書記長の講演では、現在、私たちが置かれている職場環境の現状と、国が公務員に実施しようとしている政策である「給与の総合的見直し」と「人事評価制度」についてご説明いただきました。

「給与の総合的見直し」では、給与の基本給を一律に削減し、その原資を地域手当や広域異動手当等の諸手當に配分を行うこととなりましたが、北海道では地域手当等の諸手当がないことから、私たちの給与は削減されるだけであることを学びました。

「人事評価制度」では、地方公務員法の改正により2016年4月までに人事評価制度を導入することが義務付けられたことや、すでに導入・実施されている国では人事評価の結果、賃金が下げられた多くの国家公務員が不満を抱えているという現状を知ることができました。

